

地域日本語教育実態調査報告書

令和4(2022)年10月

高知県

目次

第1章 調査の概要	4
1. 調査の目的	4
2. 調査対象及び調査方法、調査期間	4
3. 回収結果	4
4. 報告書の見方	4
第2章 調査結果のまとめ	5
1. 事業所向けアンケート	5
2. 外国人向けアンケート	9
3. 市町村向けアンケート	12
4. 事業所向け及び外国人向けアンケートの集計結果を照合した考察	15
第3章 アンケート調査票	17
1. 調査票A：事業所向け調査票	17
2. 調査票B：外国人向け調査票	21
3. 調査票C：市町村向け調査票	26

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

高知県における地域の日本語教育推進等に係る施策の検討の基礎資料とするため、各市町村に在住する在住外国人（技能実習生、永住者等）及び技能実習生を雇用している事業所や市町村を対象とし、日本語教育に関するニーズや生活実態等についてアンケート調査を実施した。

2. 調査対象及び調査方法、調査期間

①事業所向けアンケート

調査対象：県内の外国人技能実習生を雇用している事業所（計427社）

＜調査方法及び調査対象内訳＞

（1）県内監理団体を経由して配布・回収（418社）

（2）高知県外国人雇用実態調査（R3年）にて外国人の雇用有りと回答した事業所のうち、高知市近郊で雇用者数が多い事業所を指定して、郵送による配布・回収（9社）

調査期間：令和4年6月17日～令和4年7月15日

②外国人向けアンケート（やさしい日本語、英語、ベトナム語、中国語）

調査対象：県内在住の外国人（計1,585名）

＜調査方法及び調査対象内訳＞

（1）県内監理団体を経由して配布・回収（1,185名）

（2）県内の地域日本語教室の学習者に対し、郵送による配布・回収（200名）

（3）事業所向けアンケートの（2）で対象とした事業所の従業員に対し、郵送による配布・回収（200名）

調査期間：令和4年6月17日～令和4年7月15日

③市町村向けアンケート

調査対象：県内の34市町村

調査方法：市町村の担当課にメールにて配布・回収

調査期間：令和4年6月17日～令和4年7月15日

3. 回収結果

調査対象	配布数	回収数	回収率
①事業所向けアンケート	427件	168件	39.3%
②外国人向けアンケート	1,585件	633件	39.9%
③市町村向けアンケート	34件	34件	100.0%

4. 報告書の見方

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・クロス集計において、基数となるべき実数（n）が極端に少なくなる場合は正確に分析できないため、本文中では触れていない。ただし、参考のためにグラフ中には掲載している。
- ・クロス集計の図表では、分析軸となる設問に「無回答」がある場合は表示していない。よって、分析軸の「n」が、全体の合計と一致しない場合がある。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言や5.0%未満の数値を一部簡略化している場合がある。

第2章 調査結果のまとめ

1. 事業所向けアンケート

調査結果

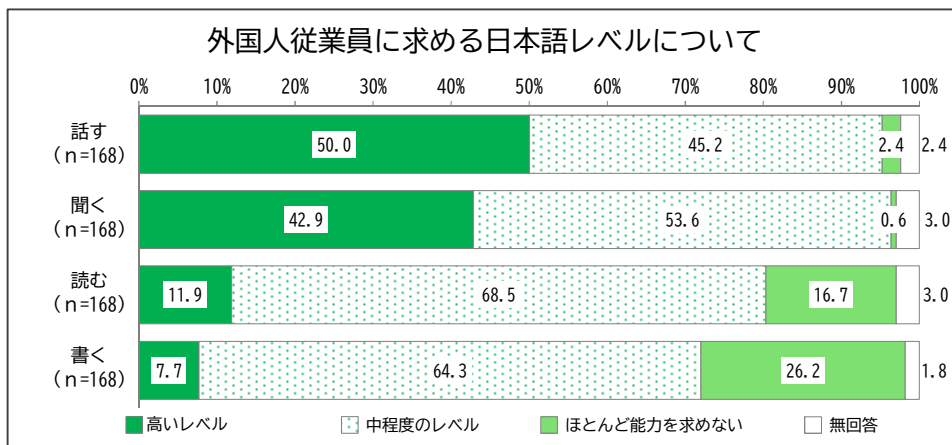
【注記】今回の調査は、主な調査対象を県内監理団体経由で来高した外国人技能実習生としたことから、高知市からの回収が少ないため、実際の外国人居住実態や、外国人を雇用している県内事業所の所在地とは乖離が生じている。

(1) 回答者の属性等

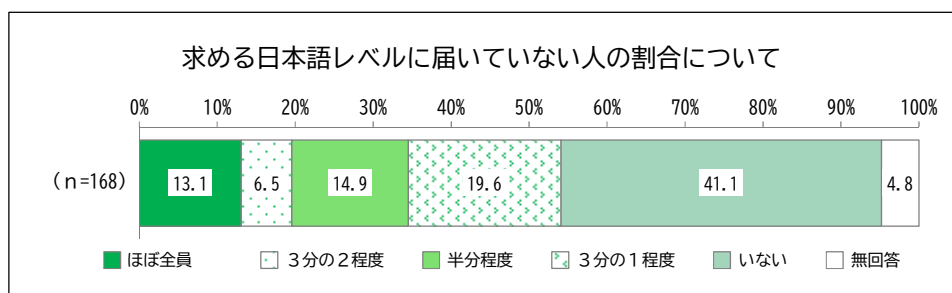
- ① 事業所の所在地について、「須崎市」(24.4%)が最も多く、次いで、「高知市」、「土佐市」(同率で13.1%)、「香美市」(12.5%)、「香南市」(11.3%)となっている。
- ② 総従業員数について、「10人以下」(63.7%)が最も多く、次いで、「11～49人」(21.4%)、「100～299人」(6.0%)となっている。
- ③ 業種について、「農業」(70.8%)が最も多く、次いで、「建設業」(6.5%)、「その他製造業」(5.4%)、「飲食料品製造業」(4.8%)となっている。
- ④ 雇用している外国人の人数について、「1～2人」(46.4%)が最も多く、次いで、「3～5人」(22.6%)、「6～10人」(12.5%)となっている。平均人数は4.2人となっている。

(2) 求める日本語レベルと実態

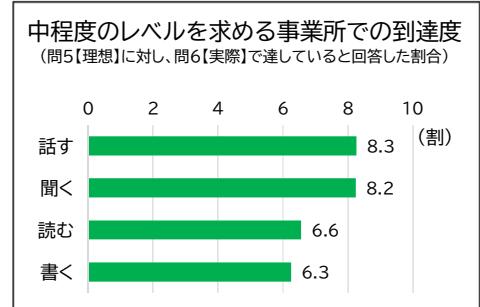
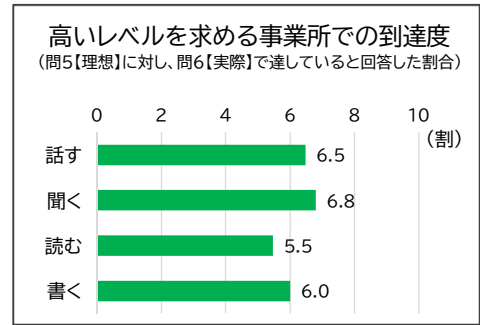
- ① 外国人従業員に求める日本語レベルについて、[話す]、[聞く]、[読む]、[書く]のそれぞれで求める水準は以下のとおりであり、特に「話す」「聞く」については高い水準を求められている。



- ② 求める日本語能力に届いていない人の割合について、「いない」(41.1%)が最も多く、次いで、「3分の1程度」(19.6%)、「半分程度」(14.9%)、「3分の2程度」(13.1%)となった。約半数以上の事業所において、求める日本語レベルに到達していないとの回答になっており、より高い日本語レベルが求められていることが分かる。

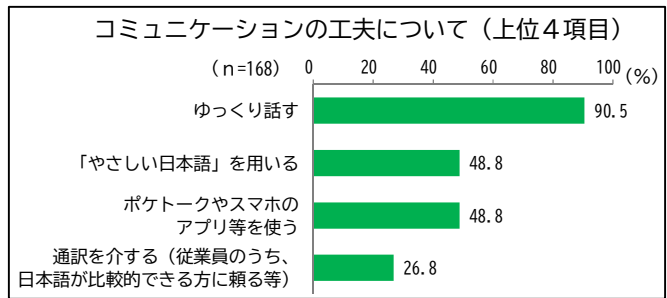


③ [話す]、[聞く]、[読む]、[書く]の各項目で、高いレベルを求めている事業所と、中程度のレベルを求めている事業所を抽出し、それぞれ求めるレベルに達している従業員の割合を比較したところ、高いレベルを求める事業所での各項目の到達度はいずれも6割程度となり、中程度のレベルを求める事業所では[話す]、[聞く]では8割程度となったものの、[読む]、[書く]では6割程度となった。このことから、事業所が求めるレベルの日本語能力に到達していない外国人が一定数いることが読み取れ、特に「読む」、「書く」について学習の支援が必要であると考えられる。

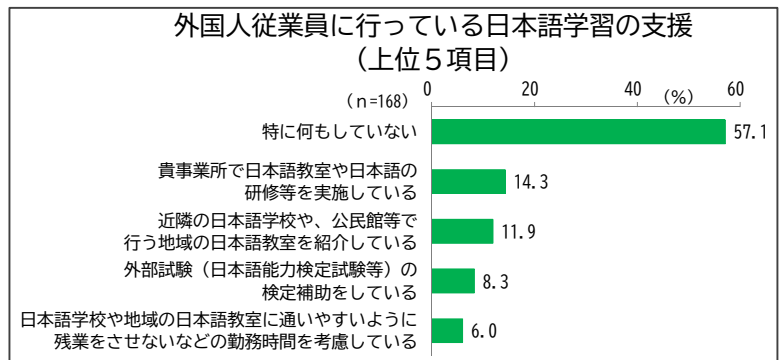


(3) 日本語学習への支援

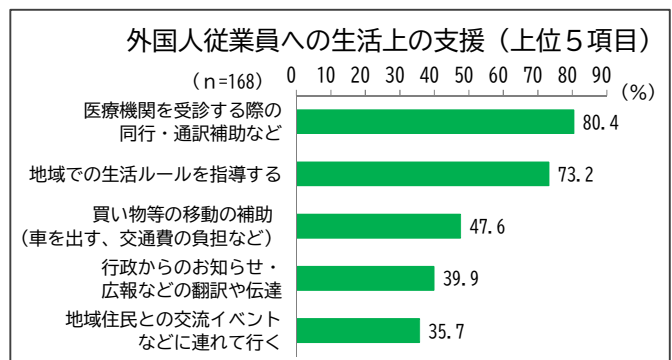
① 外国人従業員とのコミュニケーション方法について、「ゆっくり話す」(90.5%)が最も多く、次いで、「やさしい日本語」を用いる、「ポケットークやスマホのアプリ等を使う」(同率で48.8%)、「通訳を介する(従業員のうち、日本語が比較的できる方に頼る等)」(26.8%)となっている。総じて事業所側でもコミュニケーションについて工夫がなされていると読み取れる。



② 外国人従業員に対する日本語学習の支援内容について、「特に何もしていない」(57.1%)が半数以上と最も多く、次いで「貴事業所で日本語教室や日本語の研修等を実施している」(14.3%)、「近隣の日本語学校や、公民館等で行う地域の日本語教室を紹介している」(11.9%)、「外部試験(日本語能力検定試験等)の検定補助をしている」(8.3%)となっている。外国人従業員へ日本語学習支援を行っている事業所は少数である。

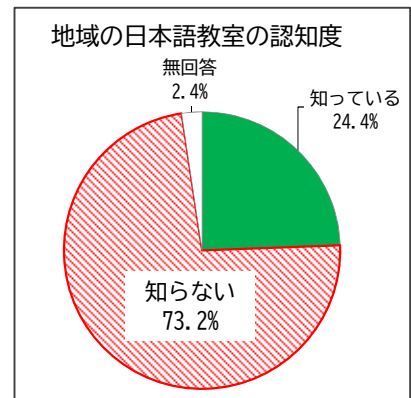


③ 外国人従業員への生活上の支援について、「医療機関を受診する際の同行・通訳補助など」(80.4%)が最も多く、次いで、「地域での生活ルールを指導する」(73.2%)、「買い物等の移動の補助(車を出す、交通費の負担など)」(47.6%)となっている。生活上の支援について各事業所で努力して行っていることが伺える。

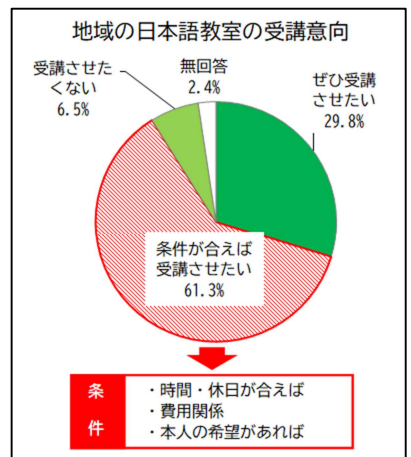


(4) 地域日本語教室への要望等

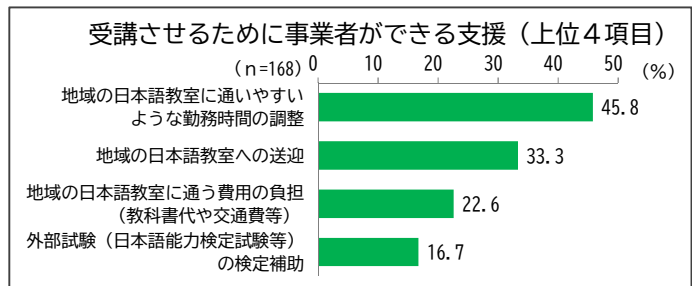
① 地域の日本語教室の認知度について、「知らない」(73.2%)、「知っている」(24.4%)となっており、**大多数の事業所が地域の日本語教室について認知していない。**



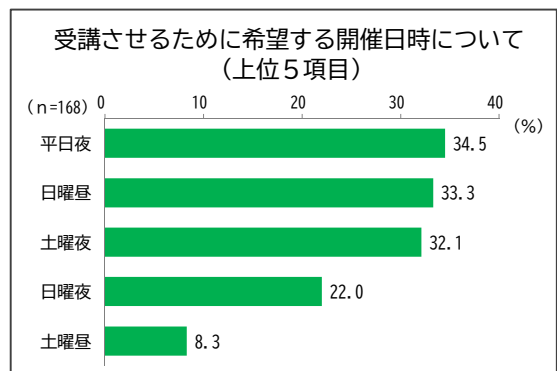
② 日本語教室への外国人従業員の受講意向について、「条件が合えば受講させたい」(61.3%)が最も多く、次いで、「ぜひ受講させたい」(29.8%)、「受講させたくない」(6.5%)となっており、大多数が外国人従業員の受講を希望している。受講の条件として、「時間・休日が合えば」、「費用関係」という回答が多く、一方で、受講させたくない理由では「日常会話に困っていない」、「近くに日本語教室がない」という回答があったことから、**地理的・時間的ニーズを満たす日本語教室の開設が望まれている**ことが分かる。



③ 日本語教室に外国人従業員を受講させるために事業者ができる支援について、「地域の日本語教室に通いやすいような勤務時間の調整」(45.8%)が最も多く、次いで、「地域の日本語教室への送迎」(33.3%)、「地域の日本語教室に通う費用の負担（教科書代や交通費等）」(22.6%)となっていることから、**地域に日本語教室が開設されていれば、受講に必要な支援の意向はある**ことが伺える。



④ 日本語教室に外国人従業員を受講させるための希望する開催日時について、「平日夜」(34.5%)が最も多く、次いで、「日曜昼」(33.3%)、「土曜夜」(32.1%)、「日曜夜」(22.0%)となっており、**平日夜や日曜昼、土曜夜の開講が求められている。**



⑤ 県や高知県国際交流協会に期待することについて、「日本語教室を増やしてほしい。日本語のレベルに応じた教育」、「働きながら日本語が受講しやすい時間帯やオンラインでの時間帯を増やして、受講しやすい環境やYouTube配信の活用」、「実際に習っている言葉（日本語）がもう少し生活や仕事に結びつくとうれしい」などの意見があった。

まとめ

- ① 日本語力のうち「話す」「聞く」について高い水準が求められており、約半数の事業所に、求められるレベルの日本語力に達していない外国人従業員がいる。また、[読む][書く]についても学習の支援が必要である。
- ② 事業所において、コミュニケーションに関する工夫や生活上の支援は行われているが、日本語学習支援を行っている事業所は少数である。
- ③ 大多数の事業所において地域の日本語教室が認知されていないが、地理的・時間的ニーズを満たす日本語教室が開設されれば、従業員の受講について支援が可能な事業所が多数ある。
- ④ 日本語教室の開催の時間としては、平日夜、日曜昼、土曜夜のニーズが高い。

2. 外国人向けアンケート

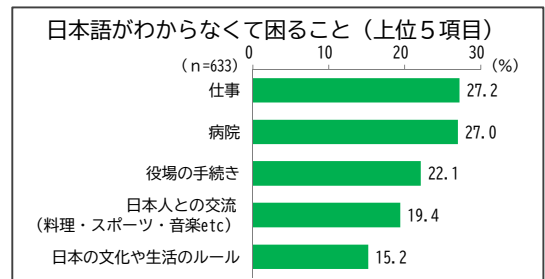
調査結果

(1) 回答者の属性等

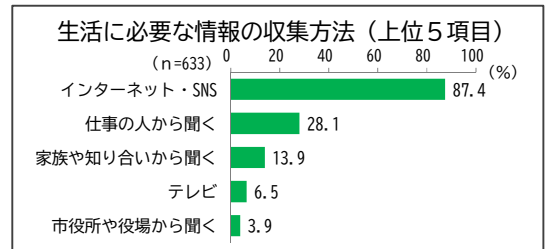
- ① 国籍について、「ベトナム」(58.1%)が最も多く、次いで「フィリピン」(16.7%)、「インドネシア」(12.6%)、「中国」(1.7%)、「アメリカ」(1.4%)となっている。
- ② 在日期間について、「1年～3年」(43.1%)が最も多く、次いで「1年未満」(25.8%)、「4年～6年」(23.7%)となっている。
- ③ 職業について、「技能実習生・特定技能」(90.8%)が最も多く、次いで「会社員」(10.9%)となっている。
- ④ 居住地域について、「南国市」(15.8%)が最も多く、次いで、「高知市」(13.0%)、「須崎市」(11.4%)、「香美市」(9.2%)、「土佐市」(7.6%)となっている。

(2) 日本語学習等の状況

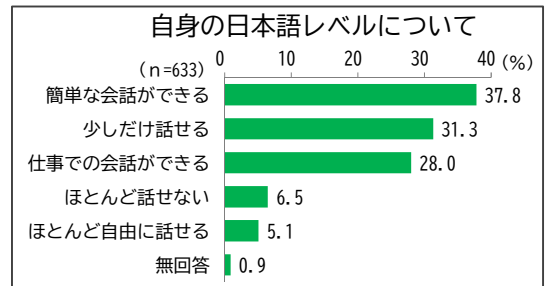
- ① 日本語がわからなくて困ることについて、「仕事」(27.2%)が最も多く、次いで、「病院」(27.0%)、「役場の手続き」(22.1%)、「日本人との交流(料理・スポーツ・音楽etc)」(19.4%)、「日本の文化や生活のルール」(15.2%)となっていることから、病院、役場などの場面だけでなく、日常的に必要な就労の場面での日本語について課題を感じている外国人が多いことが伺える。



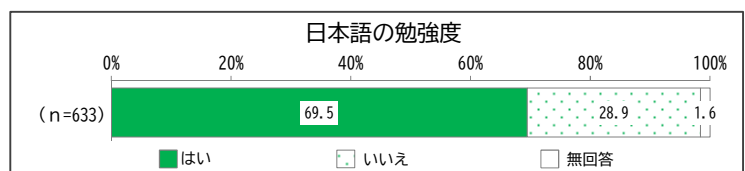
- ② 生活に必要な情報の収集方法について、「インターネット・SNS」(87.4%)が最も多く、次いで、「仕事の人から聞く」(28.1%)、「家族や知り合いから聞く」(13.9%)となっており、インターネット・SNSでの情報発信が効果的であると考えられる。



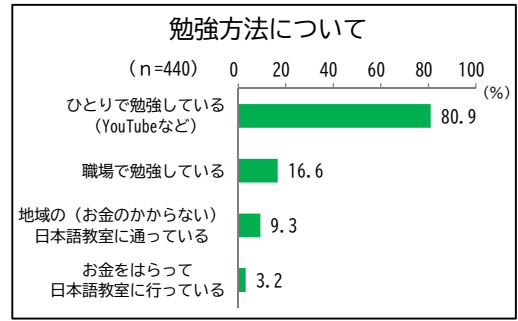
- ③ 日本語の習得度について、「簡単な会話ができる」(37.8%)が最も多く、次いで、「少しだけ話せる」(31.3%)、「仕事での会話ができる」(28.0%)、「ほとんど話せない」(6.5%)、「ほとんど自由に話せる」(5.1%)となっており、やさしい日本語であれば会話でのコミュニケーションが可能な場合が多いと考えられる。



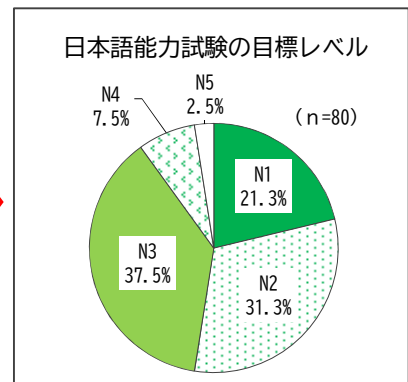
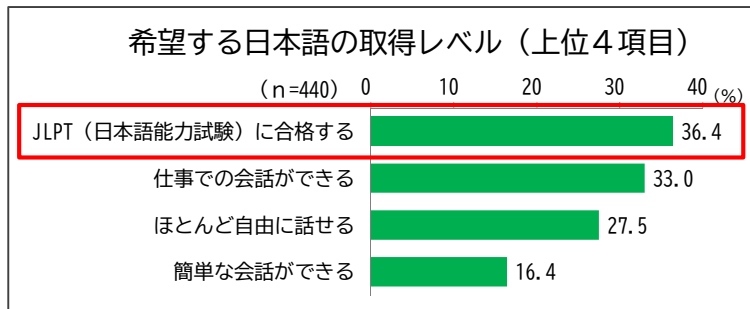
- ④ 日本語の勉強度について、「はい(勉強している)」(69.5%)、「いいえ(勉強していない)」(28.9%)となっており、日本語学習の意欲のある回答者が半数以上を占めた。



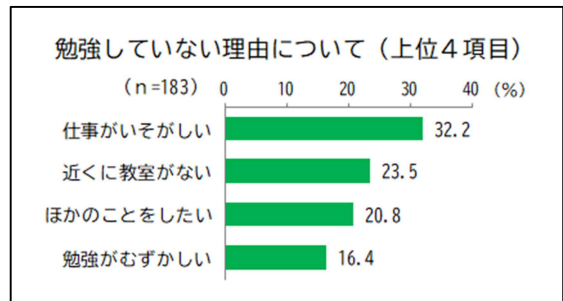
- ⑤ 日本語の勉強方法について、「ひとりで勉強している（教科書やYouTubeなど）」(80.9%)が最も多く、次いで、「職場で勉強している」(16.6%)、「地域の(お金のかからない)日本語教室に通っている」(9.3%)となっている。このことから、**オンデマンドで学習できる教材の需要が高い**と想定される。



- ⑥ 希望する日本語の習得レベルについて、「JLPT(日本語能力試験)に合格する」(36.4%)が最も多く、次いで「仕事の会話ができる」(33.0%)、「ほとんど自由に話せる」(27.5%)となっている。また、「JLPT(日本語能力試験)に合格する」と回答した人について、その目標レベルは「N3」(18.8%)、「N2」(15.6%)、「N1」(10.6%)と高くなっている。回答者の90.8%が技能実習生であったことを踏まえると、N3以上の取得により、**技能実習制度のより高いレベルへの移行を望む人が多い**と考えられる。

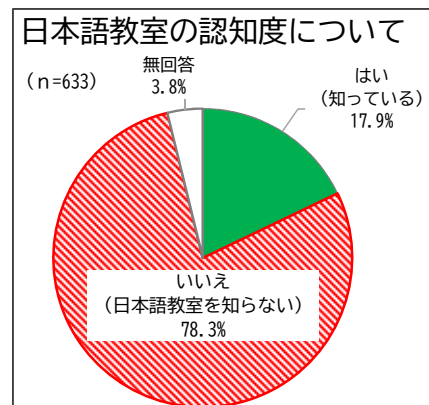


- ⑦ 日本語を勉強していない理由について、「仕事がいそがしい」(32.2%)が最も多く、次いで、「近くに教室がない」(23.5%)、「ほかのことをしたい」(20.8%)、「勉強がむずかしい」(16.4%)となっており、**学習意欲はあるものの、学習機会が不足している**と思われる。

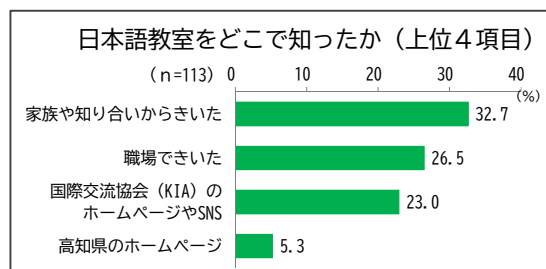


(3) 地域日本語教室への要望等

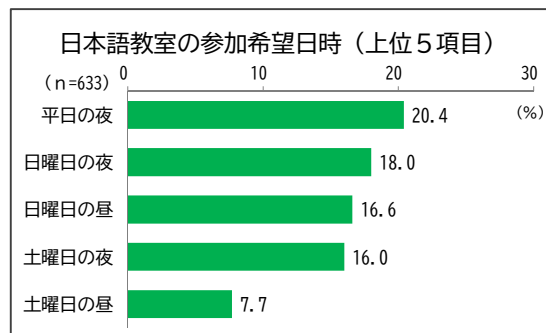
- ① 高知県内の日本語教室の認知度について、「いいえ (知らない)」(78.4%)、「はい (知っている)」(17.9%)となっており、**大多数の回答者に地域の日本語教室が知られていない**。



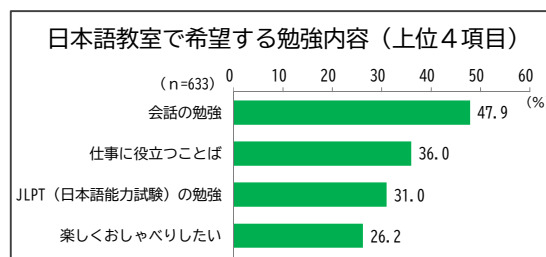
- ② 高知県内の日本語教室をどこで知ったかについて、「家族や知り合いからきいた」(32.7%)が最も多く、次いで、「職場できいた」(26.5%)、「国際交流協会(KIA)のホームページやSNS」(23.0%)となっており、**日本語教室に関する周知は口コミで行われる場合が多い**ことが分かった。



- ③ 日本語教室の参加希望日時について、「平日夜」(20.4%)が最も多く、次いで、「日曜日の夜」(18.0%)、「日曜日の昼」(16.6%)、「土曜日の夜」(16.0%)となっており、**平日夜または日曜日の開講が求められている**。



- ④ 日本語教室で希望する勉強内容について、「会話の勉強」(47.9%)が最も多く、次いで、「仕事に役立つことば」(36.0%)、「JLPT (日本語能力試験)の勉強」(31.0%)、「楽しくおしゃべりしたい」(26.2%)となっており、**会話を中心とした学習へのニーズが高い**。



まとめ

- ① 日常的に必要な就労の場面での日本語について課題を感じている外国人が多いが、やさしい日本語を用いるなどの工夫をすればコミュニケーションが可能な場合が多いと考えられる。
- ② インターネット・SNSでの情報発信が効果的と思われる。
- ③ より高いレベルへの移行を望む人が多く、日本語学習の意欲のある回答者が半数以上であった。
- ④ 学習意欲はあるものの、学習の機会が不足していると思われる。関連して、オンデマンドで活用できる教材の需要が高い。
- ⑤ 大多数の回答者に地域の日本語教室が知られていなかった。また、日本語教室について知っている人については、口コミで情報を入手している人が多かった。
- ⑥ 日本語教室の開催の時間としては、平日夜または日曜日のニーズが高いと思われる。

(参考) 回答の言語内訳

1. ベトナム語	230件
2. やさしい日本語	209件
3. 英語	120件
4. インドネシア語	64件
5. 中国語	10件
合計	633件

3. 市町村向けアンケート

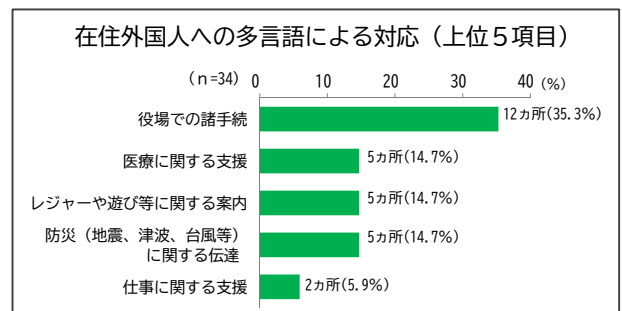
調査結果

(1) 外国人の居住の現状（令和4年6月末現在）

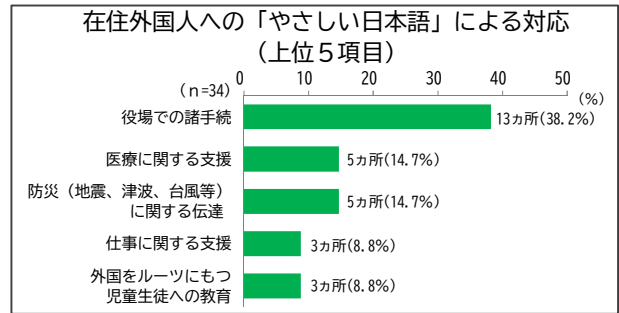
- ① 国籍別上位5位の住民基本台帳人口について、「ベトナム」(1,230人)が最も多く、次いで、「中国」(845人)、「フィリピン」(696人)、「韓国」(393人)、「インドネシア」(357人)となっている。
- ② 在留資格別上位5位の住民基本台帳人口について、「永住者」(834人)が最も多く、次いで、「技能実習2号口」(577人)、「留学」(374人)、「特別永住者」(267人)、「特定技能1号」(221人)となっている。「技能実習2号」と「特定技能1号」を併せると
- ③ お住まいの外国人について、どの程度まで把握しているかについて、「どの地域にどんな方がいるか概ね把握できている」(18カ所)が最も多く、次いで、「あまり把握できていない」(6カ所)、「管内企業・事業所の従業員は把握できている」、「学校に通っている児童生徒は把握できている」(各4カ所)となっている。
- ④ 把握できている外国人住民数の割合について、「ほぼ全て把握」(14カ所)が最も多く、次いで、「1～2割」、「7～8割」、「把握できていない」(各5カ所)、「3～4割」、「5～6割」(各2カ所)となっている。

(2) 在住外国人への対応状況

- ① 在住外国人への多言語による対応について、「役場での諸手続」(12カ所)が最も多く、次いで、「医療に関する支援」、「レジャーや遊び等に関する案内」、「防災(地震、津波、台風等)に関する伝達」(各5カ所)、「仕事に関する支援」、「外国をルーツにもつ児童生徒への教育」、「生活や悩み等の相談対応」(各2カ所)となっている。一方で「その他」、「特に行っていない」の割合も多くなっており、「その他」は「市内の在住外国人への多言語版啓発冊子の配布」、「119番通報があった際に、多言語通訳サービスがある」などの意見があった。また「特に行っていない」では「コミュニケーションが取れているため」、「各企業・事業所などで対応しているため」などの意見があった。在住外国人の人数が100人以上の市町村においても、最多の「役場での諸手続」が3カ所にとどまっていることから、全体的に見ると、在住外国人への多言語による対応を行っている市町村は少数にとどまる。

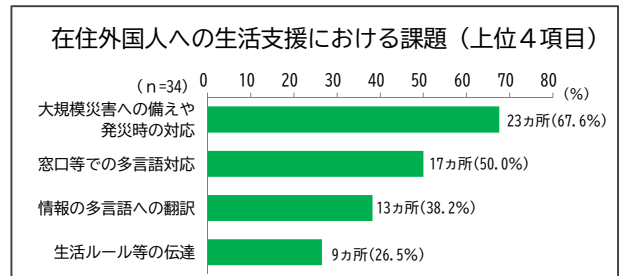


- ② 在住外国人への「やさしい日本語」による対応について、「役場での諸手続」(13カ所)が最も多く、次いで、「医療に関する支援」、「防災(地震、津波、台風等)に関する伝達」(各5カ所)、「仕事に関する支援」、「外国をルーツにもつ児童生徒への教育」(各3カ所)となっている。一方で「その他」、「特に行っていない」の割合も多く、「その他」は「翻訳アプリ等でその場に応じて対応」、「市のHPの記載は、やさしい日本語で表記をするようになっている」などの意見があった。また「特に行っていない」では「これまで必要な場面がなかった」、「そこまで業務が追いついていない」などの意見があった



在住外国人の人数が100人以上の市町村でも、「役場での諸手続」「防災(地震、津波、台風等)に関する伝達」のそれぞれ2カ所が最多であり、全県的に見て、**やさしい日本語での対応を行っている市町村は少数**にとどまる。

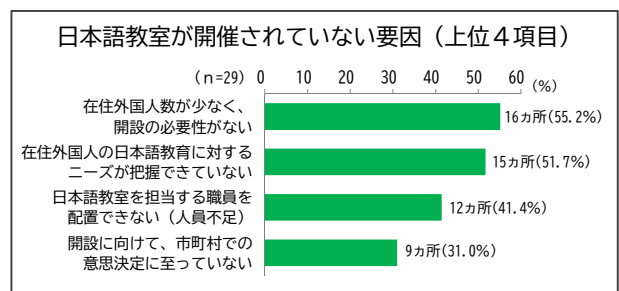
- ③ 在住外国人への生活支援における課題について、「大規模災害への備えや発災時の対応」(23カ所)が最も多く、次いで、「窓口等での多言語対応」(17カ所)、「情報の多言語への翻訳」(13カ所)となっている。在住外国人が100人以上の市町村においても同様の回答となっていることから、全県的に、**多言語対応に課題を感じている市町村が多数**ある。



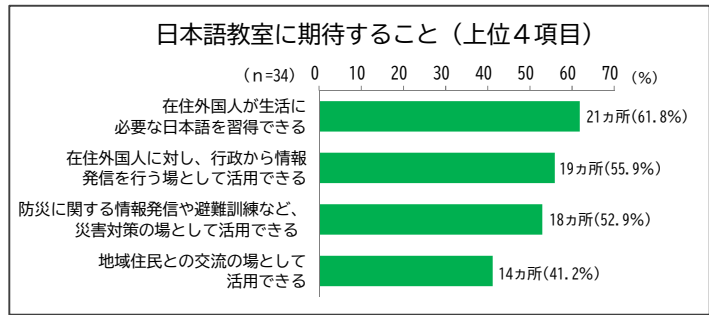
(3) 日本語教室の開設状況等

- ① 日本語教室の開設の状況について、「**開設されていない**」(29カ所)、「開設されている」(5カ所)となっている。
- ② 日本語教室の今後開設の予定について、「**開設について検討していない**」(23カ所)が最も多く、次いで、「開設の必要性はあるが、準備等を行っていない」(4カ所)、「開設にむけて準備中」(1カ所)となっている。
- ③ 日本語教室の今後開設の意向について、「開設の意向はない」(22カ所)が最も多く、次いで、「ニーズ等を見極め検討する」(6カ所)となっている。

- ④ 日本語教室が開催されていない要因について、「在住外国人数が少なく、開設の必要性がない」(16カ所)が最も多く、次いで、「在住外国人の日本語教育に対するニーズが把握できていない」(15カ所)、「日本語教室を担当する職員を配置できない(人員不足)」(12カ所)となっている。開設のニーズについて、事業所及び外国人向けアンケートの結果では教室開設へのニーズがあるとの回答が多いことから、**各市町村における外国人住民の実態把握、ニーズ把握も今後の課題の一つ**であると伺える。



- ⑤ 日本語教室に期待することについて、「在住外国人が生活に必要な日本語を習得できる」(21カ所)が最も多く、次いで、「在住外国人に対し、行政から情報発信を行う場として活用できる」(19カ所)、「防災に関する情報発信や避難訓練など、災害対策の場として活用できる」(18カ所)となっており、外国人の日本語学習に加え、行政から外国人への情報発信の場としても有効であると考えられている。



- ⑥ 県や高知県国際交流協会に期待することについて、「日本語教室開催時の指導者の派遣」、「ボランティア活動の他地域の運営方法等の情報共有」、「外国人労働者の就業先への支援」などの意見があった。

まとめ

- ① 在住外国人への多言語や「やさしい日本語」での対応を行っている市町村は少数である。
- ② 日本語教室の開設に向けたニーズについて、事業所・外国人のニーズは高い一方、市町村側では把握が進んでいない。
- ④ 現時点では、大部分の市町村で日本語教室の開設について検討されていないことが分かった。
- ④ 行政から外国人への情報発信の場としても、日本語教室の開設が有効であると考えられている。

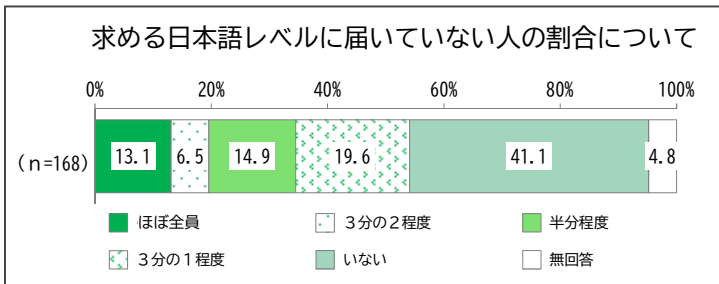
4. 事業所向け及び外国人向けアンケートの集計結果を照合した考察

考察結果

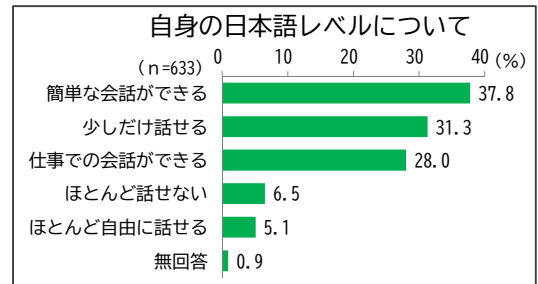
(1) 日本語レベルの現状

- ① 事業所向けアンケートでは、大半の事業所が外国人従業員に対し、「仕事の進捗状況の報告ができ、最低限必要な指示が聞き取れる日本語レベル」を求めている。対して、求める日本語能力に届いていない人の割合を尋ねたところ、約3割（34.5%）の事業所が「求める日本語能力に届いていない外国人従業員が半数以上いる」と回答している。一方、外国人向けアンケートでは、日本語の習得度を尋ねたところ、約4割（37.8%）の外国人が「簡単な会話ができる」と回答しているものの、「仕事での会話ができる」と回答した外国人は約3割（28.0%）となっている。このことから、**事業所が求める日本語レベルと外国人従業員の日本語レベルに乖離**があるが、日本語レベルの現状についての認識は、事業所側と外国人側で概ね一致している。

<事業所アンケート>



<外国人アンケート>



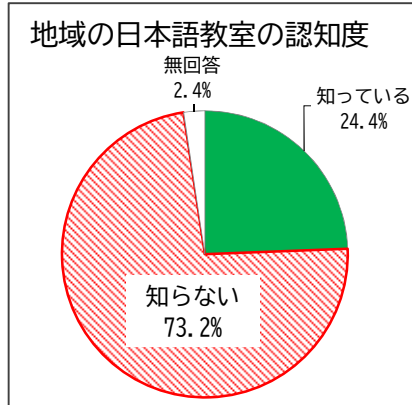
(2) 日本語教育に対するニーズ

- ① 多くの事業所には日本語能力が不十分な外国人従業員がおり、日本語でのコミュニケーションにおいて困ることがあるとしながら、**日本語の研修等を実施している事業所は1割程度と少ない**。また、外国人においては、**学習意欲はあるものの、学習の機会は十分ではない**と読み取れる。
- ② 多くの事業所は外国人従業員の日本語学習への支援の意欲はあり、また外国人の方でも学習の意欲はある。**地域日本語教室と事業所が連携し、日本語学習の場と外国人とを結び付けること**により、日本語レベルの向上を目指すことができると思われる。

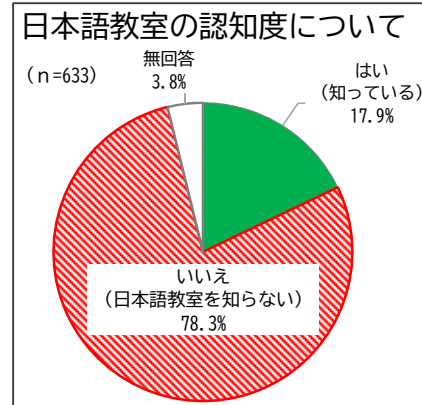
(3) 地域日本語教室の認知度や要望

- ① 事業所向けアンケートでは、日本語教室の認知度を尋ねたところ、7割以上(73.2%)の事業所が「地域の日本語教室を知らない」と回答しており、一方、外国人向けアンケートでも同じ質問をしたところ、約8割(78.4%)の外国人が「県内にある日本語教室を知らない」と回答しており、事業所と外国人従業員のいずれも従業員の日本語教室の認知度は低くなっていることから、認知度の向上に向けて広報等を拡充することが必要と考えられる。

<事業所アンケート>

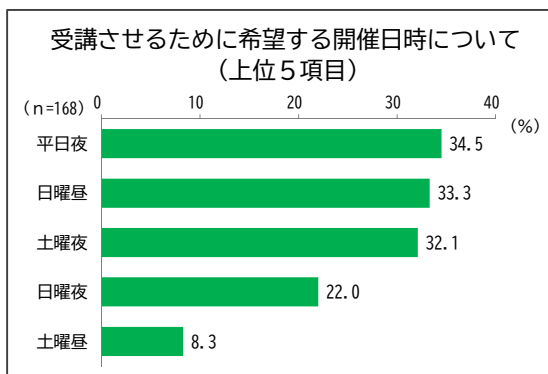


<外国人アンケート>

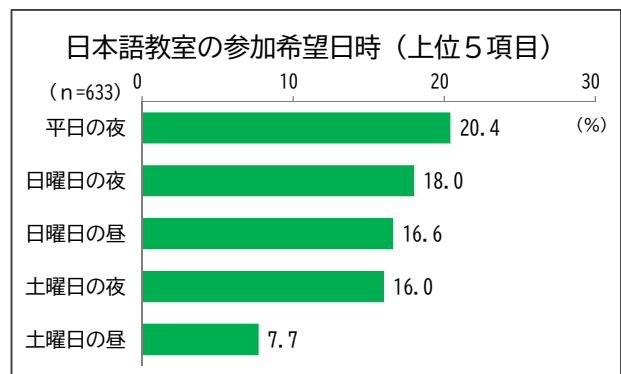


- ② 事業所向けアンケートでは、日本語教室に外国人従業員を受講させるための希望する開催日時について尋ねたところ、「平日夜」(34.5%)と回答した事業所が最も多く、一方、外国人向けアンケートでは、日本語教室の参加希望日時について尋ねたところ、「平日夜」(20.4%)と回答した外国人が最も多く、事業所と外国人のいずれにおいても「平日夜」の開催のニーズが高い。

<事業所アンケート>



<外国人アンケート>



第3章 アンケート調査票

1. 調査票A：事業所向け調査票

設問1 事業所についてご記入ください。

事業所名			
所在地			
代表者		連絡先	

設問2 総従業員数について教えてください。

<input type="checkbox"/> 1. 10人以下	<input type="checkbox"/> 2. 11～49人	<input type="checkbox"/> 3. 50～99人
<input type="checkbox"/> 4. 100～299人	<input type="checkbox"/> 5. 300人以上	

設問3 業種を教えてください。

	<input type="checkbox"/> 1. 農業	<input type="checkbox"/> 2. 漁業	<input type="checkbox"/> 3. 林業	<input type="checkbox"/> 4. 建設業
製 造 業	<input type="checkbox"/> 5. 飲食料品製造業	<input type="checkbox"/> 6. 繊維工業	<input type="checkbox"/> 7. プラスチック製品製造業	
	<input type="checkbox"/> 8. ゴム製品工業	<input type="checkbox"/> 9. 素形材産業	<input type="checkbox"/> 10. 産業機械製造業	
	<input type="checkbox"/> 11. 電気電子情報関連産業	<input type="checkbox"/> 12. 自動車関連産業	<input type="checkbox"/> 13. 造船・船用工業	
	<input type="checkbox"/> 14. その他製造業			
	<input type="checkbox"/> 15. 卸・小売業	<input type="checkbox"/> 16. 運輸業	<input type="checkbox"/> 17. 宿泊業	
	<input type="checkbox"/> 18. 外食業	<input type="checkbox"/> 19. 介護	<input type="checkbox"/> 20. その他医療・福祉	
	<input type="checkbox"/> 21. 自動車整備業	<input type="checkbox"/> 22. ビルクリーニング	<input type="checkbox"/> 23. 航空業	
	<input type="checkbox"/> 24. 廃棄物処理業	<input type="checkbox"/> 25. その他サービス業	<input type="checkbox"/> 26. その他	

設問4 貴事業所で働いている外国人の上位3位までの国籍と人数を教えてください。

(令和4年6月1日時点)

現在、貴事業所で雇用している外国人の合計人数								人	
内 訳	送出国・地域／在留資格等別								
		技能実習	特定技能	技術・人文知識・国際業務	身分に基づく在留資格	特定活動	資格外活動(留学など)	その他	合計
	ベトナム	人	人	人	人	人	人	人	人
	フィリピン	人	人	人	人	人	人	人	人
	中国	人	人	人	人	人	人	人	人
	インドネシア	人	人	人	人	人	人	人	人
	ネパール	人	人	人	人	人	人	人	人
	ミャンマー	人	人	人	人	人	人	人	人
	モンゴル	人	人	人	人	人	人	人	人
	カンボジア	人	人	人	人	人	人	人	人
その他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合計	人	人	人	人	人	人	人	人	

設問5 事業所で働く外国人従業員に求める日本語レベルについて教えてください。

(1) 話す

- 1. 仕事の進捗状況について報告ができる
- 2. 日常の会話ができる
- 3. ほとんど話せなくても良い

(2) 聞く

- 1. 職場での指示がほぼ間違いなく聞き取れる
- 2. 最低限必要な指示が聞き取れる
- 3. ほとんど聞き取れなくても良い

(3) 読む

- 1. ある程度の漢字が読める
- 2. ひらがな・カタカナが読める
- 3. ほとんど読めなくても良い

(4) 書く

- 1. ある程度の漢字が入った文章が書ける
- 2. ひらがな・カタカナで文章が書ける
- 3. ほとんど書けなくても良い

設問6 事業所で働く外国人従業員の実際の日本語レベルについて、それぞれのレベルに属する従業員が何割程度かご記入ください。

(1) 話す[数字を記入]

- 1. 仕事の進捗状況について報告ができる (割程度)
- 2. 日常の会話ができる (割程度)
- 3. ほとんど話せない (割程度)

(2) 聞く[数字を記入]

- 1. 職場での指示がほぼ間違いなく聞き取れる (割程度)
- 2. 最低限必要な指示が聞き取れる (割程度)
- 3. ほとんど聞き取れない (割程度)

(3) 読む[数字を記入]

- 1. ある程度の漢字が読める (割程度)
- 2. ひらがな・カタカナが読める (割程度)
- 3. ほとんど読めない (割程度)

(4) 書く[数字を記入]

- 1. ある程度の漢字が入った文章が書ける (割程度)
- 2. ひらがな・カタカナで文章が書ける (割程度)
- 3. ほとんど書けない (割程度)

設問7 貴事業所で働く外国人の中に、求める日本語能力に届いてない人はどの程度いますか。

- 1. ほぼ全員
- 2. 3分の2程度
- 3. 半分程度
- 4. 3分の1程度
- 5. いない

設問8 貴事業所で働く外国人とのコミュニケーションにおいて、どんな工夫をしていますか。

(あてはまるもの全てに☑)

- 1. ゆっくり話す
- 2. 「やさしい日本語」を用いる
- 3. マニュアルを準備する
- 4. 方言を使わない
- 5. ポケトークやスマホのアプリ等を使う
- 6. 通訳を介する（従業員のうち、日本語が比較的できる方に頼る等）
- 7. その他（ ）

設問9 貴事業所で働く外国人従業員に対して行っている日本語学習の支援について教えてください。

(あてはまるもの全てに☑)

- 1. 貴事業所で日本語教室や日本語の研修等を実施している
- 2. 近隣の日本語学校や、公民館等で行う地域の日本語教室を紹介している
- 3. 日本語学校や地域の日本語教室に通う費用を負担している
- 4. 日本語学校や地域の日本語教室への送迎をしている
- 5. 日本語学校や地域の日本語教室に通いやすいように残業をさせないなどの勤務時間を考慮している
- 6. 外部試験（日本語能力検定試験等）の結果によって奨励金を出している
- 7. 外部試験（日本語能力検定試験等）の検定補助をしている
- 8. その他（ ）
- 9. 特に何もしていない

設問10 外国人従業員への生活上の支援としてどんなことをしていますか。

(あてはまるもの全てに☑)

- 1. 地域住民との交流イベントなどに連れて行く
- 2. 地域での生活ルールを指導する
- 3. 買い物等の移動の補助（車を出す、交通費の負担など）
- 4. 防災知識の伝授や避難訓練の実施
- 5. 医療機関を受診する際の同行・通訳補助など
- 6. 行政からのお知らせ・広報などの翻訳や伝達
- 7. その他（ ）

設問11 地域の日本語教室（お住まいの地域で、ボランティア団体や市町村等が開催する教室）を知っていますか。

- 1.知っている 2.知らない

設問12 地域の日本語教室に、外国人従業員を受講させたいですか。

- 1.ぜひ受講させたい
 2.条件が合えば受講させたい（条件： ）
 3.受講させたくない（理由： ）

設問13 地域の日本語教室に外国人従業員を受講させるために、どのような支援ができますか。（あてはまるもの全てに☑）

- 1.地域の日本語教室に通う費用の負担（教科書代や交通費等）
 2.地域の日本語教室への送迎
 3.地域の日本語教室に通いやすいような勤務時間の調整
 4.外部試験（日本語能力検定試験等）の結果によって奨励金を出す
 5.外部試験（日本語能力検定試験等）の検定補助
 6.その他（ ）
 7.支援は考えていない

設問14 地域の日本語教室に従業員を受講させるために、どの曜日・時間の開催が望ましいですか。（あてはまるもの全てに☑）

- 1.平日昼 2.平日夜 3.土曜昼 4.土曜夜 5.日曜昼
 6.日曜夜 7.その他

設問15 日本語教育の推進について、県や高知県国際交流協会に期待することは何ですか。

[自由記入]

2. 調査票B：外国人向け調査票

在住外国人向けアンケート ※やさしい日本語

日本語の勉強や生活について、意見を教えてください。
(あてはまるもの ぜんぶに ☑ してください)

Q1 あなたの住んでいる地域(市町村)を教えてください。

(市 ・ 町 ・ 村)

Q2 あなたの国籍を教えてください。

1. ベトナム 2. 中国 3. フィリピン
 4. 韓国 5. インドネシア 6. アメリカ
 7. そのほか ()

Q3 日本に住んでいる期間を教えてください。

1. 1年未満 2. 1年～3年 3. 4年～6年
 4. 7年～9年 5. 10年～19年 6. 20年以上

Q4 あなたの仕事を教えてください。

1. 技能実習生・特定技能
(どの種類ですか?)
 ① 農業 ② 漁業 ③ 医療・介護
 ④ 宿泊・ホテル ⑤ 製造業 ⑥ 卸・小売業
 ⑦ 外食業 ⑧ そのほか ()
 2. 会社員(契約・派遣社員・アルバイトなどを含む)
 3. 学生 4. 無職(定年後を含む)
 5. そのほか ()

Q5 日本語がわからなくて、どんなことが困りますか。

1. 仕事 2. 買い物 3. 病院
 4. 子どもの学校のこと 5. 自分の勉強のこと
 6. 近所の人たちと話す 7. 電車やバスの使い方
 8. 交通ルールや運転免許 9. レジャーや遊び
 10. 日本の文化や生活のルール 11. ビザや在留資格
 12. 日本人との交流(料理・スポーツ・音楽 etc)
 13. 生活や悩みの相談 14. 役場の手続き
 15. 災害のこと(地震、津波、台風など)
 16. そのほか ()
 17. 特にない

Q6 生活に必要な情報をどのように集めていますか?

1. テレビ 2. ラジオ 3. チラシやパンフレット
 4. 市役所や役場から聞く 5. インターネット・SNS
 6. 仕事の人から聞く 7. 家族や知り合いから聞く
 8. そのほか ()

Q7 あなたはどれくらい日本語ができますか?

1. ほとんど話せない 2. 少しだけ話せる
 3. 簡単な会話がができる 4. 仕事での会話がができる
 5. ほとんど自由に話せる

Q8 あなたはいま日本語を勉強していますか?

1. はい 2. いいえ

Q9 (Q8で「はい」と答えた人へ) どうやって勉強していますか?

1. お金をはらって日本語教室に行っている
(どの教室ですか? :)
 2. ひとりで勉強している(教科書やYouTubeなど)
 3. 地域の(お金のかからない)日本語教室に通っている
 ① 教室に通っている ② オンライン
(どの教室ですか? :)
 4. 職場で勉強している
 5. そのほか ()

Q10 (Q8で「はい」と答えた人へ) どれくらい日本語が話せるようになりたいですか?

1. 少しだけ話せる 2. 簡単な会話が話せる
 3. 仕事での会話が話せる 4. ほとんど自由に話せる
 5. JLPT(日本語能力試験)に合格する(レベル:)
 6. そのほか ()

Q11 (Q8で「いいえ」と答えた人へ) 勉強していないのはなぜですか?

1. 近くに教室がない 2. 仕事がいそがしい
 3. ほかのことをしたい 4. 勉強がむずかしい
 5. そのほか ()

Q12 高知県にある日本語教室について、知っていますか。

1. はい(知っている) 2. いいえ(知らない)

Q13 (Q12で「はい」と答えた人へ) どこで知りましたか?

1. 国際交流協会(KIA)のホームページやSNS
 2. 高知県のホームページ
 3. ココフォーレのホームページやSNS
 4. 職場で聞いた 5. 家族や知り合いから聞いた
 6. そのほか ()

Q14 日本語教室に参加するなら、いつがいいですか。

1. 平日の昼 2. 平日の夜 3. 土曜日の昼
 4. 土曜日の夜 5. 日曜日の昼 6. 日曜日の夜
 7. そのほか ()

Q15 日本語教室では、どんな勉強をしたいですか?

1. 会話の勉強 2. 漢字・文字の勉強
 3. JLPT(日本語能力試験)の勉強
 4. 楽しくおしゃべりしたい 5. 仕事に役立つことば
 6. 土佐弁(高知のことば)
 7. そのほか ()

しつもんは おわりです。 ありがとうございます!

Survey for Foreign Residents ※^{まいご}英語

Please tell us about your life in Japan.
(Put a for everything that is true)

Q 1 Please tell us your city/town/village.

(City ・ Town ・ Village)

Q 2 Please tell us your nationality.

1. Vietnamese 2. Chinese 3. Filipino
 4. Korean 5. Indonesian 6. American
 7. Other ()

Q 3 How many years have you lived in Japan.

1. Less than 1 2. 1 to 3 3. 4 to 6
 4. 7 to 9 5. 10 to 19 6. Over 20

Q 4 Please tell us your job.

1. Technical Intern or Specified Skilled Worker
(What category/type?)
 ①Agriculture ②Fishery ③Nursing/Medical
 ④Hotel ⑤Manufacturing ⑥Wholesale/Retail
 ⑦Food Service ⑧Other ()
 2. Company Employee (includes full-time, part-time, etc.)
 3. Student 4. Not working (includes retiree)
 5. Other ()

Q 5 What type of difficulties do you face with your current Japanese level?

1. Work 2. Shopping 3. Hospital
 4. Children's school 5. Own studies
 6. Talking with neighbors 7. Using the bus/train
 8. Driving/Getting a license 9. Having fun
 10. Japan's culture/customs 11. Visa related issues
 12. Talking with Japanese people (sports, music, etc.)
 13. Problem consultation 14. Government procedures
 15. Natural disasters (earthquake, tsunami, typhoon, etc.)
 16. Other ()
 17. Nothing in particular

Q 6 How do you get information for your daily life?

1. Television 2. Radio 3. Leaflets/Flyers
 4. City/Town Office 5. Internet/Social Media
 6. Work colleagues 7. Family/Friends
 8. Other ()

Q 7 How much Japanese can you speak?

1. Very very little 2. A little
 3. Simple conversations 4. I can speak at work
 5. I can speak quite freely

Q 8 Are you studying Japanese now?

1. Yes 2. No

Q 9 (If you said 'Yes' in Q8) How do you study?

1. I pay for my Japanese lessons
(School/Class Name :)
 2. I study by myself (textbooks, YouTube, etc.)
 3. I go for free local Japanese lessons
 ①Study in classrooms ②Study online
(School/Class Name :)
 4. I study Japanese at work
 5. Other ()

Q 10 (If you said 'Yes' in Q8) How good do you want your Japanese to be?

1. Speak just a little 2. Simple conversations
 3. Able to talk at work 4. Speak without problems
 5. Pass the JLPT exam (Level: N)
 6. Other ()

Q 11 (If you said 'No' in Q8) Why are you not studying Japanese now?

1. No classes nearby 2. Work is busy
 3. Want to do other things 4. Japanese is hard
 5. Other ()

Q 12 Do you know about the Japanese classes in Kochi?

1. Yes, I do 2. No, I do not

Q 13 (If you said 'Yes' in Q12) How do you know about it?

1. On KIA's website and/or their social media
 2. Kochi Prefecture's website
 3. On Kocoforre's website and/or their social media
 4. At work 5. Family/Friends
 6. Other ()

Q 14 If there are free Japanese classes, when would be good for you?

1. Weekday afternoon 2. Weekday night
 3. Saturday afternoon 4. Saturday night
 5. Sunday afternoon 6. Sunday night
 7. Other ()

Q 15 What would you like to study in a Japanese class?

1. Speaking 2. Kanji
 3. JLPT studies
 4. Just have fun speaking 5. Things useful for work
 6. Kochi's dialect
 7. Other ()

End of Survey. Thank you for answering!

Khảo sát dành cho người nước ngoài ※ベトナム語

Hãy cho chúng tôi biết ý kiến của bạn về việc học tiếng Nhật và cuộc sống tại Nhật.

(Hãy viết hoặc đánh dấu vào tất cả câu trả lời tương ứng)

Q 1 Bạn đang sinh sống ở khu vực (làng, thị trấn, thành phố) nào?

(Làng • Thị trấn • Thành phố)

Q 2 Quốc tịch của bạn là:

1. Việt Nam 2. Trung Quốc 3. Philippines
 4. Hàn Quốc 5. Indonesia 6. Hoa Kỳ
 7. Khác ()

Q 3 Bạn đã sống ở Nhật được bao lâu?

1. Dưới 1 năm 2. 1 đến 3 năm 3. 4 đến 6 năm
 4. 7 đến 9 năm 5. 10 đến 19 năm 6. Trên 20 năm

Q 4 Công việc hiện tại của bạn là:

1. Thực tập sinh kỹ năng/Kỹ năng đặc định (Tokutei gino)
 (Chọn lĩnh vực ngành nghề tương ứng)
 ① Nông nghiệp ② Ngư nghiệp ③ Y tế/Điều dưỡng
 ④ Dịch vụ lưu trú/Khách sạn ⑤ Ngành chế tạo
 ⑥ Ngành bán buôn bán lẻ ⑦ Ngành phục vụ ăn uống
 ⑧ Khác ()
 2. Nhân viên công ty (bao gồm nhân viên hợp đồng, nhân viên phái cử, nhân viên làm thêm, v.v)
 3. Học sinh/Sinh viên
 4. Không có việc làm (bao gồm người đã về hưu)
 5. Khác ()

Q 5 Bạn gặp khó khăn trong vấn đề gì khi không hiểu tiếng Nhật?

1. Công việc 2. Mua sắm 3. Bệnh viện
 4. Trường học cho con cái 5. Về việc học của bản thân
 6. Giao tiếp với hàng xóm 7. Sử dụng tàu, xe bus, v.v
 8. Luật giao thông, bằng lái xe, v.v 9. Vui chơi, giải trí
 10. Các quy định về sinh hoạt và văn hóa của Nhật Bản
 11. Visa, tư cách lưu trú
 12. Giao lưu với người Nhật (về đồ ăn, thể thao, âm nhạc, v.v)
 13. Tư vấn về đời sống, các nỗi lo âu 14. Các thủ tục hành chính
 15. Thiên tai (động đất, sóng thần, bão, v.v)
 16. Khác ()
 17. Không gặp khó khăn gì

Q 6 Bạn thu thập các thông tin cần thiết trong cuộc sống qua phương tiện nào?

1. Tivi 2. Radio 3. Tờ rơi, sách quảng cáo
 4. Thông tin từ các cơ quan hành chính 5. Internet/Mạng xã hội
 6. Thông qua đồng nghiệp ở công ty
 7. Thông qua gia đình, người quen
 8. Khác ()

Q 7 Trình độ giao tiếp bằng tiếng Nhật của bạn ở mức nào?

1. Hầu như không thể nói được
 2. Có thể nói được một chút 3. Có thể giao tiếp đơn giản
 4. Có thể giao tiếp trong công việc
 5. Có thể nói thành thạo

Q 8 Bạn có đang học tiếng Nhật không?

1. Có 2. Không

Q 9 (Dành cho các bạn trả lời "Có" ở Q8)

Bạn đang học tiếng Nhật bằng cách nào?

1. Trả học phí để học tại các lớp học tiếng Nhật
 (Lớp học ở :)
 2. Tự học (bằng giáo trình hoặc Youtube, v.v)
 3. Học tại lớp học tiếng Nhật ở địa phương (miễn phí)
 ① Học trực tiếp tại lớp ② Học trực tuyến
 (Lớp học ở :)
 4. Học tại nơi làm việc
 5. Khác ()

Q 10 (Dành cho các bạn trả lời "Có" ở Q8)

Mục tiêu tiếng Nhật bạn muốn đạt được là:

1. Có thể nói chuyện được một chút 2. Có thể giao tiếp đơn giản
 3. Có thể giao tiếp trong công việc
 4. Có thể nói thành thạo
 5. Đỗ kỳ thi năng lực tiếng Nhật JLPT (Trình độ:)
 6. Khác ()

Q 11 (Dành cho các bạn trả lời "Không" ở Q8)

Lý do hiện tại bạn không học tiếng Nhật là:

1. Không có lớp học ở gần nhà 2. Công việc bận rộn
 3. Muốn làm những việc khác 4. Học tiếng Nhật khó
 5. Khác ()

Q 12 Bạn có biết về các lớp học tiếng Nhật ở tỉnh Kochi không?

1. Có biết 2. Không biết

Q 13 (Dành cho các bạn trả lời "Có biết" ở Q12)

Bạn biết qua phương tiện nào?

1. Trang chủ/trang mạng xã hội của Hiệp hội giao lưu quốc tế (KIA)
 2. Trang chủ của Ủy ban tỉnh Kochi
 3. Trang chủ/trang mạng xã hội của Kocoforre
 4. Thông tin tại nơi làm việc
 5. Nghe từ gia đình hoặc người quen
 6. Khác ()

Q 14 Nếu có thể tham gia vào các lớp học tiếng Nhật miễn phí, bạn muốn học vào thời gian nào?

1. Ngày thường, ban ngày 2. Ngày thường, buổi tối
 3. Thứ bảy, ban ngày 4. Thứ bảy, buổi tối
 5. Chủ nhật, ban ngày 6. Chủ nhật, buổi tối
 7. Khác ()

Q 15 Bạn muốn học gì tại lớp học tiếng Nhật?

1. Học hội thoại 2. Học từ vựng, chữ Hán
 3. Học ôn cho thi kỳ thi năng lực tiếng Nhật JLPT
 4. Trò chuyện, tán gẫu tự do bằng tiếng Nhật
 5. Học từ vựng cần thiết trong công việc
 6. Học Tosaben (tiếng địa phương của tỉnh Kochi)
 7. Khác ()

Pertanyaan selesai. Terima kasih!

3. 調査票C：市町村向け調査票

市町村向けアンケート

あてはまるものにチェック してください。
 また、該当する項目の にご記入をお願いします。

設問1 市町村名、担当課、ご連絡先を入力ください。

市町村名			
担当課		担当者名	
電話		FAX	
メールアドレス			

設問2 貴市町村における在在外国人の状況について教えてください。

(1) 住民基本台帳人口

外国人人口	総人口 (日本人及び外国人人口)
人	人

(2) 国籍別、在留資格別上位5位の住民基本台帳人口

		1位	2位	3位	4位	5位
国籍	国籍					
	人数	人	人	人	人	人
在留資格	資格					
	人数	人	人	人	人	人

(3) 貴市町村にお住まいの外国人について、どの程度まで把握していますか。(一つ選択)

- 1. どの地域にどんな方がいるか概ね把握できている
- 2. 管内企業・事業者の従業員は把握できている
- 3. 学校に通っている児童生徒は把握できている
- 4. 留学生は把握できている
- 5. その他

(自由記入)	
--------	--

- 6. あまり把握できていない

(4) (3) について、把握できているのは外国人住民数の何割程度ですか。(一つ選択)

- 1. 1～2割
- 2. 3～4割
- 3. 5～6割
- 4. 7～8割
- 5. ほぼ全て把握
- 6. 把握できていない

設問3 貴市町村では、どのような場面で在在外国人への多言語による対応を行っていますか。(複数選択可)

- 1. 仕事に関する支援
- 2. 医療に関する支援
- 3. 外国をルーツにもつ児童生徒への教育
- 4. 電車やバスなど、公共交通に関する案内
- 5. 道路・交通ルール等の伝達
- 6. レジャーや遊び等に関する案内
- 7. 地域住民との交流イベント等の紹介
- 8. 生活や悩み等の相談対応
- 9. 役場での諸手続
- 10. 防災(地震、津波、台風等)に関する伝達
- 11. その他

(自由記入)	
--------	--

- 12. 特に行っていない

(行っていない理由)	
------------	--

第3章 アンケート調査票

設問4 貴市町村では、どのような場面で在住外国人への「やさしい日本語」による対応を行っていますか。(複数選択可)

- 1. 仕事に関する支援
- 2. 医療に関する支援
- 3. 外国をルーツにもつ児童生徒への教育
- 4. 電車やバスなど、公共交通に関する案内
- 5. 道路・交通ルール等の伝達
- 6. レジャーや遊び等に関する案内
- 7. 地域住民との交流イベント等の紹介
- 8. 生活や悩み等の相談対応
- 9. 役場での諸手続
- 10. 防災(地震、津波、台風等)に関する伝達
- 11. その他

(自由記入)

- 12. 特に行ってない

(行ってない理由)

設問5 貴市町村での在住外国人への生活支援において、課題と感じていることは何ですか。(複数選択可)

- 1. 窓口等での多言語対応
- 2. 情報の多言語への翻訳
- 3. 生活ルール等の伝達
- 4. 地域住民との交流を行う場がない
- 5. 大規模災害への備えや発災時の対応
- 6. 医療機関での診察
- 7. 外国をルーツに持つ子どもの就学・教育の支援
- 8. その他

(自由記入)

設問6 貴市町村における日本語教室の開設の状況について教えてください。

(1) 貴市町村で、日本語教室は開設されていますか。(一つ選択)

- 1. 開設されている
- 2. 開設されていない

【※以下(2)から(5)までは、(1)で「開設されていない」を選択された自治体にお伺いします。】

(2) 今後開設の予定はありますか。(一つ選択)

- 1. 開設にむけて準備中

(開設予定)

年

月

- 2. 開設の必要性はあるが、準備等は行ってない

(行ってない理由)

- 3. 開設について検討していない

(行ってない理由)

(3) 今後、日本語教室を開設したい意向はありますか。(一つ選択)

- 1. 開設したい
- 2. ニーズ等を見極め検討する
- 3. 開設の意向はない

(検討予定時期)

年

月頃まで

(4) 貴市町村で日本語教室が開催されていない要因はなんですか。(複数選択可)

- 1. 在住外国人の日本語教育に対するニーズが把握できていない
- 2. 開設に向けて、市町村での意思決定に至っていない
- 3. 開設に向けて、どのような手順で取り組んでよいか分からない
- 4. 日本語教室を担当する職員を配置できない(人員不足)
- 5. 教室の運営の担い手(日本語講師やボランティア等)がいない
- 6. 日本語教室の開設に係る予算を確保できない
- 7. 在住外国人数が少なく、開設の必要性がない
- 8. その他

(自由記入)

(5) 県では、高知県国際交流協会と連携し、日本語教室の開設を希望する市町村への支援事業(ニーズ把握の支援や日本語ボランティア養成講座の開催)を実施していますが、今後同事業による支援を希望しますか。(一つ選択)

- 1. すぐにも希望する
- 2. 県および協会が支援できるタイミングで希望する
- 3. 特に希望しない

設問7 地域の日本語教室に期待することはなんですか。(複数選択可)

- 1. 在住外国人が生活に必要な日本語を習得できる
- 2. 地域住民との交流の場として活用できる
- 3. 在住外国人に対し、行政から情報発信を行う場として活用できる
- 4. 防災に関する情報発信や避難訓練など、災害対策の場として活用できる
- 5. その他

(自由記入)

設問8 日本語教育の推進について、県や高知県国際交流協会に期待することは何ですか。

(以上)

地域日本語教育実態調査
報告書

令和4(2022)年10月

【編集・発行】高知県文化生活スポーツ部文化国際課
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号（本庁舎5階）
TEL 088-823-9605 FAX 088-823-9296